

どなたでもご参加いただけます！

中山間×ICTフォーラム

—未来の地域づくりを考えよう—

高齢化・人口減少が加速する中で、地域で守ってきた宝をどのように未来へつなげるか、課題に感じている地域は少なくありません。ICT等の新しい技術も活用しながら、これからの地域づくりに向けたヒントを、有識者・実践者からいただきます。今後の中山間地域における地域資源の保全・活用について考えるきっかけになれば幸いです。

参加無料

日時

'24. 3. 12 (火) 14:00～16:30

参加方法

会場

TKP金沢カンファレンスセンター ルーム6A 定員50名

🏠 金沢市上堤町1-33 アパ金沢ビル6階 🚶 金沢駅兼六園口（東口）より徒歩約20分・バスで約10分
＊会場には駐車場がありません。公共交通の利用をお願いいたします。
近隣の駐車場については、裏面に記載したWebサイト等でご確認ください。

オンライン

Zoomによるオンライン同時配信を行います。

参加対象

- 中山間地域の農地保全・資源活用・地域づくり等に関わっている方
- 将来の地域のあり方に関心のある方

お申込み

Webフォームからお申し込みください。

<https://questant.jp/q/chusankan2024>



前日まで
受け付けます。

登壇者

基調講演

無住集落の研究と中山間地域の生き残り策



金沢大学
人間社会学域 地域創造学類
准教授

林 直樹氏

京都大学大学院農学研究科博士後期課程修了後、横浜国立大学大学院環境情報研究院産学連携研究員、東京大学大学院農学研究科特任准教授などを経て、現職。博士（農学）。専門は農村計画学。無住集落の研究などを行い、過疎地域の「戦略的な生き残り」について探る。主な著書に『撤退の農村計画』（共著）、『撤退と再興の農村戦略』（近刊）。

パネルディスカッション モデレーター

未来の農村をフィールドで実証中



復興農学会会長
東京大学大学院農学生命科学研究科
教授

溝口 勝氏

東京大学大学院農学研究科博士課程中退後、三重大学農学部助手、米国パデュー大学客員助教授、三重大学生物資源学部助教授、東京大学大学院農学生命科学研究科助教授、内閣府技官（併任）、情報学環教授を経て現職。博士（農学）。専門は土壌物理学、農業土木学、復興農学。福島県飯舘村でフィールドモニタリングシステムを運用するなど、中山間地域におけるICT活用を現場で研究する。

事例紹介・パネルディスカッション

通い農業による新しい暮らし



農事組合法人よこさわ
常務理事

中條 薫氏

地域ぐるみのICTフル活用



塩尻市企画政策部 参事・
最高デジタル責任者（CDO）
デジタル戦略課長

小澤 光興氏

無住化した集落の歴史を未来につなぐ



NPO法人 WACおばま
理事長

鳥居 直也氏

お問合せ

株式会社JTB総合研究所 橋本(惇) ☎ 080-8896-4537 ✉ a_hashimoto343@tourism.jp

主催：農林水産省北陸農政局

ご紹介する地域の取組

通い農業による新しい暮らし

よこさわ
新潟県長岡市横沢地区

- 農事組合法人よこさわでは、若手の意見を取り入れて有機農業米の栽培に挑戦しました。
- 地区の自然環境保全と高付加価値化を両立し、オンライン通販等で全国のファンへ米を届けています。
- 地区外に住み、田んぼへ「通勤」する暮らしで、若い就農者の定着に寄与しています。

農事組合法人よこさわ HP
<https://www.yokosawa-jau.com/>



地域ぐるみのICTフル活用

長野県塩尻市

- 企業や大学と連携してICT（情報通信技術）の活用に市をあげて取り組んでいます。
- 独自の回線網を整備し、中山間地域の鳥獣害対策にICTをいち早く取り入れました。
- 現在も、MaaSや行政DXなど、最先端のデジタル活用を続けています。

塩尻市デジタル戦略課 HP
<https://www.city.shiojiri.lg.jp/shiki/9/>



無住化した集落の歴史を未来につなぐ

かみねごり
福井県小浜市上根来地区

- 定住者はゼロになりましたが、近くの集落で暮らす出身者を中心に、集落の清掃や森林の手入れなどを続けています。
- 鯖街道の宿場の歴史を伝える集落として、日本遺産登録をきっかけに、観光への取組が進められています。
- NPO法人WACおばまは、中間支援団体として元住民・行政・近隣住民等をつなぎながら、活動を支えています。

上根来地区の紹介 HP
<https://www.kaminegori.com/>



タイムテーブル

*進行によっては、時間が前後する可能性があります。

第1部
14:00～14:50

基調講演 「無住集落の傾向と、地域資源の保全」

無住集落の現状を切り口に、人口減少・少子高齢化時代における集落・農用地・地域資源などの保全管理の方法についてお話しします。

第2部
14:50～16:00

事例紹介

中山間地域で地域資源の保全・活用に取り組む地域の事例をお話し頂きます。農業・鳥獣害対策・歴史文化の保全など、多岐にわたる視点でご発表いただきます。

パネルディスカッション

中山間地域で地域資源を守っていく大切さ・ポイント・留意点や、これからの時代に求められることなどを、有識者・実践者それぞれの視点で議論します。

テーマ1 集落や地域資源を維持・保全する意義って？

テーマ2 集落や地域資源の維持・保全において、ICTに期待すること・できること

会場へのアクセス



- JR金沢駅兼六園口（東口）より徒歩約20分
- 路線バス「武蔵ヶ辻・近江町市場」下車、徒歩約3分

※会場には駐車場がないため、公共交通機関でのご来場をお願いします。



🚗 お車でお越しの方は
会場には駐車場がないため、近隣のコインパーキングをご利用ください。
*満車の可能性もあるのでご了承ください。

▼ 会場周辺のコインパーキング情報



<https://www.navitime.co.jp/parking/>